

総括質疑

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

市長に補正予算の在り方を問う

自民党・いさま(熊切 和人議員)

議案第84号、令和5年度座間市一般会計補正予算について、本補正の市長の考え方を伺います。本補正の中には物価高騰を要因とする事業の補正もありますが、そのような事業費は不足すれば補正できないわけですが、市民生活、特に生活困窮ぎりぎりの収入でやりくりしている市民は今回の増額補正のように簡単に収入を増やすことなどできるはずもなく、ほかの出費、それこそ食費すら切り詰めて生活されていることは市長もご承知のことと思います。今回の補正増に当たり、そういった生活困窮対策や市民生活への新たなサービス拡充など、市長として考えを持つことあるいは指示を出すことはなかったのか見解を伺います。

市長 昨今の物価高騰が市民生活に大きな影響を及ぼしていることについては毎日のように報道されており、市民の方々から直接お声をいただくこともあります。また、何より私自身生活者として感じているところでもあり、十分に承知しています。今回の補正増に当たり、生活困窮対策や市民生活への新たなサービス拡充などの考えや指示を出すことについては、まず事業の立て方としては毎年度の予



算編成の指針とする実施計画で示した上で当初予算に計上することを原則としています。その上で、本議案では現在の予算に対して追加や変更の必要があり、やむを得ないと判断した経費について補正計上したものです。既存事業の拡充や新たな行政サービスの実施に当たっては、さまざま未来プランを着実に推進すること、本市を取り巻く環境の変化や新たな地域課題に対しても柔軟に対応していくことを基本として検討していきたいと考えています。

座間市職員定数条例の一部を改正する条例について問う

さま大志会(美濃口 集議員)

議案第90号、座間市職員定数条例の一部を改正する条例について、昨今の社会情勢を考えると職員定数の引上げは市民に受け入れ難い内容だと思えます。市民に対して丁寧な説明が求められると思えますが、見解を伺います。

総政策部長 さまざま未来プランを着実に推進するため、また、社会情勢の変化等に柔軟に対応するための本市の組織体制における必要な職員定数を整備することにご理解いただけるよう、懇切丁寧な説明に努めていきます。

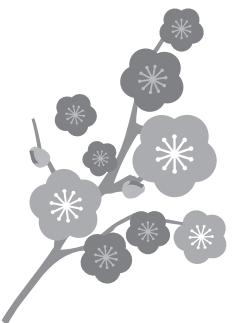
【再質疑】 今回の職員定数の改正では、人口1万人当たりの職員総数は72・96となりますが、県内他自治体と比較すると依然として下位であることに変わりはありません。今後も継続的に定数引上げの可能性があるのか伺います。

職員定数条例の一部改正の妥当性を問う

座間市公明党(上沢 本尚議員)

我々が職員定数条例の一部改正に慎重な理由は、条例施行後の職員定数が、本市にとって妥当なのかということである。条例施行後の人口1万人当たりの職員数と、県内他自治体との比較を伺います。また、令和3年度の市民1人当たりの人件費負担額は約5万6千円で県内16市中、低い方から3番目でしたが、条例施行後の職員定数となった場合の市民1人当たりの人件費負担額をお示しく下さい。

総政策部長 条例が改正され施行された場合の人口1万人当たりの職員数は、令和9年度の定員上限数941人、人口推計13万1468人で試算すると71・58人で、令和4



年度実績で県内16市中、現状の最下位から13番目になります。公営企業会計を含む総人件費の令和4年度の決算額では、市民1人当たり5万9189円、令和9年度の人件費総額の試算と人口推計では6万2925円で、最大約3700円増の見込みです。令和4年度実績の県内16市中、令和9年度は高い方から12番目になります。



総政策部長 今回の職員定数の方針は、改めて整理していきますが、現時点で今後も定員を増やしていく考えはありません。

児童ホーム、児童一人当たりの面積をせめて国の基準に

日本共産党(星野 久美子議員)

児童ホーム運営事業費は、新たな公設民営の待機児童ホーム整備に係る増額ですが、開設する施設の児童一人当たりの専用面積を伺います。

子ども未来部長 約1・4平方メートルです。

職員定数条例改正 新規採用者確保・育成への方策は?

会派に属さない議員(安海 のぞみ議員)

市長 刻々と変動する退職者などの状況を見込んだ上で調整し、余裕を持った形で採用がかなえば育成もしつかり

できると感じています。本市職員の年齢構成を踏まえ、中途採用なども含めて柔軟に対応したいと思っています。

常勤職員の適正配置を

会派に属さない議員(沖永 明久議員)

今回の定数増により、本来、常勤職員が担うべき業務を会計年度任用職員が担っている部署に常勤職員を配置すべき

と考えるが、どうか。 総政策部長 常勤職員を主とした体制構築に努め、対応していこうと考えています。

会議録をご覧ください

座間市議会だよりでは、各議員の文責により質疑・質問・答弁・討論の発言の一部を抜粋して掲載しています。詳細は会議録をご覧ください。

パソコンやスマートフォンから市議会のホームページでご覧いただけます。

また、市役所1階の市民情報コーナー、図書館でもご覧いただけます。

なお、12月定例会の会議録は2月下旬ごろから閲覧できます。



本会議の概要

▽11月21日 開会、会期決定、会議録署名議員指名、議員提出議案上程・(提案説明・質疑・委員会付託・討論) 省略

採決、議案上程・提案説明・総括質疑・委員会付託、陳情上程・委員会付託、報告上程・質疑、議員提出議案上程(提案説明・質疑・委員会付託・討論) 省略

▽11月29日 一般質問

▽11月30日 一般質問

▽12月1日 一般質問、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決

▽12月20日 委員会審査報告・質疑・討論・採決、議案上程・提案説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決、報告上程・質疑、議員派遣、議員提出議案上程・提案説明(質疑・委員会付託・討論) 省略

採決、都市公園等車両進入等の手続きマニュアルに関する調査特別委員会委員の選任、議員提出議案上程(提案説明・質疑・委員会付託・討論) 省略

省略・採決、閉会

なお、質疑、総括質疑、討論は、次の議員が行いました。

総括質疑(11月21日)

熊切和人(自民党・いさま)、美濃口集(さま大志会)、上沢本尚(座間市公明党)、星野久美子(日本共産党)、安海のぞ